

医療機器及び体外診断用医薬品の 保険適用(C1,C2,E2,E3)と申請業務の実際

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年11月28日(水)12:30~16:30
 - ◆会場:江東区産業会館 第2会議室
 - ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:エムベックス(株) 代表取締役 村井 弘一 氏

《ご専門》新規保険適用支援

[講座のポイント]

医療機器と体外診断用医薬品は保険適用申請における共通点が多い。保険適用審査に向けた記載方針は基本的に同様である。講演内容を実際の申請に応用する場合は応用力が重要であるが、一見異なる医療機器、体外診断用医薬品のそれぞれの申請方針に触れることで申請に必要な知見に加え、応用の理解が深まることを目指す。

薬事承認等が明確かつ詳細な規準に基づき審査されるのに対し、保険適用申請における公式な情報は極めて限定されている。しかしながら不文律として様々なルールが存在しかつ変動しており、これらの情報を事前に勘案した準備は極めて重要である。

本講ではこれらの現状のルールを紹介し、知識に留まらない「実務」を解説する。

[プログラム]

■健康保険制度

- 保険適用申請における
医療機器及びIVDの類似点と相違点
- 保険導入プロセスと戦略
- 先進医療
- 保険適用区分
- 保険適用の流れ
- 保険適用希望書作成
- 類似機能区分方式と原価計算方式
- 償還価格算出演習

- 加算に関する考え方
- 要求されるエビデンスについて
- 効用値について
- Outcomeの定義とその主張について
- 保険適用審査とその流れ
- 保険適用の事例検討
- 必要な活動について
- 学会要望
- 行政折衝の実際
- まとめ

【質疑応答・名刺交換】

『保険適応』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>